



パルス

健康ひょうご21
すこやかな心と体づくりの情報誌

Pulse

vol
16

2010

■メッセージ
兵庫県医師会会長
川島 龍一

特集

今期の インフルエンザ

Pulse report
改正臓器移植法

け・ん・こ・う

Q&A

information
兵庫県医師会からの
お知らせ

Pulse plaza
パルシェ香りの館



兵庫県医師会

「医療ツーリズム」ってなあに？

昨年「医療ツーリズム」に関する報道を見聞きすることが多くなったように思いませんか。我国では経済産業省が中心となり「医療ツーリズム」は国の経済の牽引車になると宣伝しています

ですが、本当にそうなのでしょうか。「医療ツーリズム」とは質の高い医療を求めて、主に外国を訪れることをいいますが、我国でも外国からの富裕層と呼ばれる人々を対象に、高度先進医療を売り物にした病院を造り、外貨を稼ごうと目論む動きが盛んになりつつあります。ベトナムの二重体児のドクさん兄弟の分離手術や、重症の火傷を負ったロシア人の幼児の治療を引き受けるような人道的医療の提供ではなく、最初から金儲けだけを目的に外国の富裕層の患者を集めようとするのが「医療ツーリズム」の本質です。

医療ツーリズムが何をもたらすのかは、医療ツーリズムを国策としてこの10年歩んで来たタイの自国内での医療状況を見れば明らかです。あらゆる設備を整え多くの優秀な医師を集めた極く限られた病院で、先進医療が外国の富裕層の人々の為だけに提供されています。一般庶民がそれらの医療を受けたとしても料金が高すぎて受診できず、高度先進医療はお金持ちしか受けられない状況に陥っています。

更に、これらの病院では十分なスタッフと最先端の



兵庫県医師会 会長
川島 龍一

医療機器が備えられ、一般病院の5倍以上の医師の給料が支給される為、若い優秀な医師達はこぞってこれらの病院に集中し、地域の一般病院は極端な医師不足と医師の偏在に苦しんでいます。

我国でも僻地や地方都市での医師不足や偏在は著明であり、神戸の地に於いても、民間病院の医師不足の為に二次救急医療体制が崩れつつあります。これらの問題を解決できぬまま、何故外国の富裕層の人々の為だけに、我国の限りある医療資源を浪費してしまわねばならないのか理解に苦しみます。

その上、神戸では市の協力の下、生体肝移植専門病院を設立し、生体肝移植を目玉商品として外国の富裕層の患者を集めようとしています。世界中で移植用の臓器が絶対的に不足している為、営利目的の生体肝移植が行われれば、肝臓を提供する人の人権を無視した人身売買・臓器売買が行われるようになります。その為、2008年には世界移植学会から臓器移植を目的に外国を訪れる「移植ツーリズム」を禁止する「イスタンブール宣言」が出されています。

このように医療の平等性を破壊し、医師不足や医師の偏在を助長し、生命倫理にも抵触する「医療ツーリズム」を導入すれば、必ずや我国の医療崩壊に拍車をかけるものと思われま



今期のインフルエンザと ワクチンをめぐって



兵庫県医師会
公衆衛生担当常任理事
足立光平 医師

2009年、世界中を不安におとしいれた新型インフルエンザ。しかし、それは強毒性の鳥インフルエンザH5N1で想定されていた「新型」とは異なるタイプでした。今年も本格的な流行シーズンになりましたが、今期はどう予測されているのでしょうか。ワクチン事情とあわせ、兵庫県医師会で公衆衛生担当常任理事の足立光平先生にうかがいました。

もうパンデミックは
起こりませんか？

今のところ、ウイルスに
大きな遺伝子的変化はありませんが

インフルエンザ・パンデミック（※1）とは、「新型のインフルエンザウイルスがヒトからヒトへ感染して広範囲かつ急速に広がり、世界的に大流行している状態」をいいます。昨年来、よく報道されたWHO規定のフェーズ6（※2）をもってパンデミックということになります。

今期もまたパンデミックが起こるかどうか、だれも断定はできませんが、かつてパンデミックを起こしたスペイン風邪などの例では、何度か流行の波が起こってから「季節性インフルエンザ」として定着していくという経過をたど

ります。昨年の流行株はWHOが「パンデミック終息宣言」を発していますが、再び同じレベルでの流行とはならないとしても、国や地域レベルでの「局地的流行」はあり得ます。

昨年来の新型インフルエンザはスペイン風邪の流れをくむH1N1タイプです。今のところ、ウイルスに大きな遺伝子的変化はないとされていますので、既にかかった人は今期はかかりにくいといえます。しかし、その数は約二千万人であり、多くの人はいまだかかっていません。ですから、特に予防接種もしておらず基礎免疫を持たない人たちは「かかる危険性あり」といえます。もちろん、ウイルスの遺伝子がもつと変化してきた場合は、再びパンデミックということもあり得ます。

「新型」は、
いつまで「新型」なのでしょう？

強毒性との誤解を招きやすい
「新型」と呼んでいるのは日本だけ

じつは「新型」といっているのは日

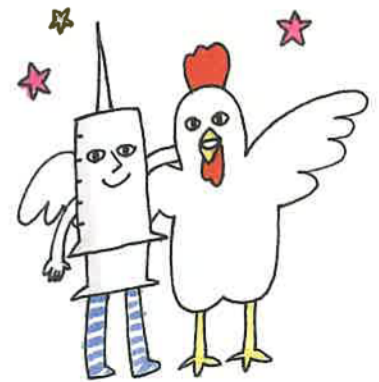
本くらしいのものです。昨年発生のインフルエンザは世界でもさまざまに呼び方が変わりました。最初は豚インフルエンザともいっていましたが、WHOではA／カリフォルニア／7／2009（H1N1）pdmと標記するようになりました。

日本では、強い毒性を持つ鳥インフルエンザH5N1タイプを想定した「新型」という標記をそのまま使用してしまったため「強毒性の新型」という概念を引きずってしまい、過剰反応による弊害を生んだことはご承知のとおりです。

昨年来のインフルエンザは世界的規模で急速な広がりを示し、臨床的にも突然の呼吸器症状や脳症の悪化といった「季節性」にはない特色を持っているという意味では、「新型的」ですが、遺伝子的には完全な新型というよりも従来のスペイン風邪の流れを引くA／H1N1タイプの亜形といつてよいものです。ですから症状は比較的穏やかで、死亡者は約200人で、季節性よりも少ない結果となりました。

今期も「新型」の呼称のままでのワクチン接種となっています

政府もその位置づけに困っているようです。ワクチン接種においても全面的な公的臨時予防接種や救済の対象となる強毒性の「新型」ではないものとして中間的な位置づけとし、自己負担のある「新臨時接種」を設ける中途半端な法案を提出しました。



しかも、衆議院で継続審議のままであり、いまだ正式な法案は通らないまま「新型」という表現をそのままにして、今期10月からのワクチン接種の時期に入ってしまった。

季節性インフルエンザは流行しそうですか？

これも予測困難といえます。季節性といえども、少シタイプが変わればワクチンが効かず、大流行ということはあり得ます。南半球の状況が北半球に反映するという話もありますが、南半球ではこの冬に特定の大流行はなかったため、ブーメランのような現象は今のところ考えにくいかと思われます。国内では散発的に、A香港型やB型も出ていますので、注意ですね。

ワクチンの量や接種体制は十分ですか？

供給予定量は十分ですが猛暑の影響も心配されています

ワクチンは、「新型」とされるA／H1N1タイプとA香港型とB型の3

価混合ワクチンが今期の基本となっております。[「新型インフルエンザワクチン」接種事業として実施されています。ワクチン総量は2900万人分が生産供給予定です。10月1日の接種開始時点で1100万人分が提供されるので、前回のようない「優先順位」は無しになりました。

ただ、インフルエンザワクチンの製造には鶏卵が使用されていますが、この夏の猛暑で鶏が弱っているのが心配だという声も聞かれます。

任意接種の方は料金や回数など昨年との変更点をご確認ください

65歳以上の方には2類定期接種として公的扶助があり、昨シーズンは季節性インフルエンザと新型インフルエンザのワクチンをそれぞれ別々に打ちました。今シーズンは3価混合ワクチンですから、1度で済みます。

13歳未満の小児は2回打ちですが、その他は1回打ちとなっています。

64歳以下の人は任意接種ですから、全額自己負担で、今期は国の支持により地区（市町等）ごとの料金設定で行われます。それには、統一価格制と上限制の二通りがあります。ですから、他地区で受けると料金が異なるかもしれないし、上限制のところでは同じ地区内でも医療機関ごとに異なる場合もあります。正式な法案も通っていないため、非常に複雑になっています。

従って、近隣地区とは料金設定等が違ってしまう場合も、住民登録外のところ



感染拡大を予防するには？

特に「手洗い」が大切「咳エチケット」も守りましょう

で打つ方は、必ず地元市町に問い合わせの上、そのルールを確認しておく必要があります。

ウイルスであろうと耐性菌であろうと、それがどう変わろうと、感染症予防の

基本は変わりません。「手洗い」「うがい」「マスク」です。特に手から口への感染が大きな原因となりますから、日常の手洗いが最も大切です。

また、マスクは、咳をする人がつけるのが原則です。咳をしている本人から飛沫感染の予防をしなければ意味がありませんし、咳を防いだ手で何か触ってしまつては防いだことにはなりません。そういう意味での「咳エチケット」の徹底がさらに問われます。これが大原則です。

ワクチンは万能ではありません

予防接種は重要ですが、ワクチンを打ってさえいれば大丈夫というものではありません。インフルエンザワクチンは、ウイルスが絶えず変化しているものであり、百分感染を防ぐものではありません。タイプに合えば、その発症をある程度抑制し、重症化を防いで

くれるというものであり、一回打てば一生安心といった性格の病気ではないところを確認しておく必要があります。また、ワクチンの効果があるのも半年程度です。

ワクチンについて正しい理解が必要ですね

VPDという考え方が世界では一般的です

日本が「ワクチン後進国」といわれていることはよく知られています。先ごろ、乳幼児の髄膜炎予防を目的としたHibワクチンがようやく日本でも承認されました。アメリカに遅れること20年です。しかし、承認されたといっても任意接種であり、一部助成地区以外では全額自己負担となります。

世界では、「予防接種で防ぐことができる病気（VPD※3）は予防接種で防ごう」という考え方が一般的です。

日本で定期接種されているワクチン

- BCG
- ポリオ
- 麻しん(はしか)
- 風しん(三日はしか)
- 麻しん・風しん混合(MR)
- DPT(ジフテリア・破傷風・百日咳3種混合)
- DPT(ジフテリア・破傷風2種混合)
- 日本脳炎
- インフルエンザ(原則65歳以上)

VPDから子どもを守るために定期予防接種化が求められている主なワクチン

- Hib(インフルエンザ菌b型)ワクチン
目的/髄膜炎の予防
- 小児用肺炎球菌ワクチン
目的/肺炎球菌感染症の予防
- HPV(ヒトパピローマウイルスワクチン)
目的/子宮頸がん等の予防
- B型肝炎ワクチン
目的/B型肝炎の予防
- 水痘(水ぼうそう)ワクチン
目的/水痘の予防
- 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)ワクチン
目的/流行性耳下腺炎の予防

咳エチケット



咳がでるときは、マスクを着用する。咳をしている人にマスクの着用をお願いする。



咳やくしゃみをするときは、他の人から顔をそらせ、ティッシュなどで口と鼻をおおう。手で口元をおおった時は、石鹸でよく手を洗う。



使用したティッシュは、すぐゴミ箱に捨てましょう。

何かが起こってからではなく日ごろから正しい理解と備えを

インフルエンザワクチンについては、個人レベルの予防という目的のほかには集団発生を防ぐためにも必要なものですが、過去の副作用問題やデータからいまだに、積極的に位置付けられていません。

現在、当医師会ではこの間を検証して、あらためて強毒性の新型インフルエンザが発生したときにどうするかという議論も県とも行っています。医師会と行政が協力して、現場で柔軟に対応できるように行動計画の見直しや地区レベルの体制づくりの見直しを進めているところです。

マスコミにも責任がありますが、皆さんも何かが起こったときだけパニックになつて医療機関に押しかけるのではなく、日ごろからこれらの病気やワクチンについて正しく理解し、備えておくことが大切ではないでしょうか。



※1パンデミック(Pandemic)

インフルエンザだけでなく、地理的に広い範囲の世界的流行および、非常に多くの感染者や患者が発生する流行のことで、エイズなどにも使われています。

※2フェーズ

感染症の広がりの度合を示すもので、WHOは警戒レベルを1から6の6段階に分類しています。

※3 VPD: Vaccine Preventable Diseases (ワクチン) (防げる) (疾患) (疾患)

改正臓器移植法と

子どもの権利

2009年7月に成立した改正臓器移植法が
2010年7月に全面施行されました。

改正法のポイントは何か、
また、臓器移植に係る子どもの権利とその課題は――。
兵庫医科大学病院小児科診療部長の
谷澤隆邦主任教授にうかがいました。



兵庫医科大学病院
小児科診療部長
谷澤 隆邦
主任教授

改正臓器移植法により 原則子どもにも移植可能に

臓器移植とは、心臓や肝臓、腎臓などの重い病気で他に治療法がない場合に、健康を回復することを目的に行う医療です。

日本における臓器移植法は1997年に施行され、本人が書面（ドナーカード）で臓器提供の意思を示している場合に限り、脳死状態での臓器提供を可能としました。この書面の意思表示が有効なのは15歳以上のため、小さい子どもは事実上移植が受けられませんでしたが、これらの要件は諸外国と比べて大変厳しく、日本における脳死移植はわずかな例にとどまっています。

今回の改正法では、本人の意思が不明であっても家族が承諾すれば臓器提供ができることになり、原則として年齢制限がなくなりました。

世界的には、臓器提供については本人の生前の意思を尊重すること、それが不明な場合は遺族の意思を尊重することが趨勢（すうせう）となっており、世界保健機関（WHO）のガイドラインにも明記されています。

子どもには、生きる権利や 守られる権利がある

今回の改正法施行で臓器提供の年齢制限が原則なくなったわけですが、そうになると、いちばんの問題は、子どもがどうやっ

て自分の意思を表明するかです。

子どもは何歳ぐらいから死を理解しているのでしょうか。

厚生労働省の平成13年の調査によると、12歳になれば約8割の子どもの死を理解しているという結果が出ています。死の理解を含め、小学校高学年ぐらいになれば、ある程度自分の意思というものがあると私は思います。

しかし、日本の民法は明治時代につくられたままの古いもので、いまだ親権が非常に強く、子どもの意思は付度（たふど）されません。

そこで、今回の改正法にある「被虐待児からの臓器提供は除外される」という部分を、いま

一度深く考えていただきたいのです。

1989年に国連で「子どもの権利条約」が採択されてから20年余り（右表）。すべての子どもには、生きる権利や育つ権利、守られる権利があります。にもかかわらず、目を覆いたくなるような痛ましい事件が後を絶たないことはご存知のとおりです。

被虐待児からの臓器提供が あってはならない

考えてみてください。親に虐待されて命を奪われた子ども（被害者）が、自分の意思に反して

子どもの権利条約 1989



生きる権利

- 防げる病気などで、命を失わない権利
- 病気やけがをしたら治療が受けられる権利

育つ権利

- 教育を受け、休んだり、遊んだりできる権利
- 考えや信じることの自由が守られ、自分らしく育つことができる権利

守られる権利

- あらゆる種類の虐待や搾取などから守られる権利
- 障害のある子どもや少数民族の子どもは特別に守られる権利

参加する権利

- 自由に意見を発表し、グループを作り、自由な活動のできる権利



親（加害者）の判断で臓器提供されることなら、その子どもの権利は二重に否定されたことになりません。ドナーは死者ですから意思表示ができません。ですから、弱い側を保護する形をつくったうえで法の運用を進めていかなければ、本当の助けとは言えません。

アメリカなどでは虐待の疑いがある場合には、医師だけでなく警察や法医学者、日本で言う児童相談所のカウンセラーなど、いろいろな人が多面的に詳しく調査をしてチェックします。しかし、日本では民法の強大な親権が壁となり、警察や児童相談所が入っていけないという現実があります。また、虐待が確認されても、その罪は驚くほど軽いのです。

脳死は人の死か まだまだ議論が必要

被虐待児がドナーになる危険性のほか、臓器移植には複雑な課題が絡み合っています。

日本ではまだ、「子どもの脳死診断の経験がない」「子どもの脳死判定を行う体制が整っていない」などの理由で子どもの臓器提供が不可能という医療機関が少なくありません。そもそも、脳死は人の死かと

いう問題があります。もともと西洋における臓器移植は、ノアの箱舟と同じ「生き残り説」と考えられます。選ばれた人が生き残るために臓器を提供しても罪にはならず、「人は生まれながらにして善をなすもの」という考えにも基づいています。

一方、日本では、臓器移植には賛成だが脳死を死と認めることには抵抗があるという精神的な風土が根強く、西洋とは文化的な背景が異なるため慎重な議論が必要といえます。

ドナー家族の 心のケアの問題や 親族優先提供という矛盾も

子どもの意思が不明で、親が臓器提供を決めた場合、一周忌、三回忌と時間が経つと「本当によかったのか」と悩む親がいます。子どもが亡くなったときは、親は気持ちも混乱しているでしょうし、「どこかで生きていてくれたら……」という思いで臓器提供を申し出る場合もあるでしょう。

子どもの意思表示があった場合は問題ありませんし、親自身が提供してよかったと思える場合はいいのですが、そうでない場合は親の心が苛まれます。臓器提供を決めた遺族がづらい思

いをすることもあるのです。この心の傷のケア（グリーンケア）も、移植前後だけではなく、長期間にわたって行われるべきであると思います。

それから、今回の改正法には「親族への優先提供」という項目があり、親族に対する優先提供はすでに2010年1月から始まっていますが、今後の大きな課題であると思います。

というのは、脳死による臓器提供は崇高な博愛精神に基づくものですから、最も適する人に贈られるべきであり、身内を優先するなどという理論を認めれば、根本の精神が揺らいでしまうからです。

ただし、子どもからの臓器提供は子どもへの移植が優先されるべきです。

みんなが納得できる形で 臓器移植を進めよう

かつて、日本では、子どもは親の所有物であり、一個の人格として認められませんでした。

しかし、国連の「子どもの権利条約」を受け、医療現場では子どもにも納得できるような説明を行う「インフォームド・コンセント」より弱い「インフォームド・アセント」をとるといって考え方が浸透しつつあります。

例えば、手術をする際に、その必要性や内容をきちんと伝えて理解してもらおうといったようなことです。欧米では当然のこととして行われています。

医療現場だけでなく、学校教育の場や家庭でも、子どもといっしょに生と死、命の輝きや臓器移植のことなどじっくりと話しあったり、考えたりして、子ども自身が判断できるような環境を整えていかなければなりません。

また、1990年から2年間にわたって討議された「脳死臨調」のように、国民全体にもう一度、コンセンサスを得る場を持つことが大切だと思います。そうすれば、臓器移植に関わる医療機関のスタッフの不足など、いろんな実態が浮かび上がってくる

でしょう。そこで初めて行動目標ができ、予算の話も始まります。臓器移植を、患者や家族、医療関係者だけの問題とするのではなく、みんなが自分のこととして考え、納得できるような成熟した形で進めていかなければならないと思います。



改正臓器移植法のポイント

	改正前	改正後
親族に対する優先提供	当面议合させる（ガイドライン）	臓器の優先提供を認める
脳死判定・臓器摘出の要件	本人の生前の書面による意思表示があり、家族が拒否しない又は家族がいないこと	本人の生前の書面による意思表示があり、家族が拒否しない又は家族がいないこと（改正前と同じ） 本人の意思表示が不明（拒否の意思表示をしていない場合）であり、家族の書面による承諾があること
小児の取り扱い	15歳以上の方の意思表示を有効とする（ガイドライン）	家族の書面による承諾により、15歳未満の方から臓器提供可能
被虐待児への対応	規定なし	被虐待児からの臓器提供を除外する対応
普及・啓発活動等	規定なし	運転免許証等への意思表示の記載を可能にする等の施策



兵庫県医師会では、新聞、ラジオ、インターネットでみなさんからの健康や医療に関するご質問、ご相談を受け付けています。いずれも、すべての診療科目にわたり専門医が親身になって、わかりやすくお答えします。どうぞお気軽にご活用ください。

このページでは、これまでに寄せられたご質問の中から比較的多くの方からいただいた2項目を例にあげて掲載しています。

みなさんの健康づくりに兵庫県医師会の相談コーナーをご活用ください。
神戸新聞【カルテQ&A】…………… 毎週土曜朝刊 からだ面
ラジオ関西【みんなの健康相談】… 毎週土曜 午前7時50分～8時
【ホームページ】…………… <http://www.hyogo.med.or.jp>

Q

男性の更年期について教えてください。特別な症状やかかりやすい病気はありますか。



男性更年期障害とは、成熟期から老年期の移行期に、抑うつや疲労感、ほてり、睡眠障害、記憶力の低下、勃起障

害といった多彩な症状を呈する病態を指します。ホルモン異常を伴う場合、男性ホルモン（アンドロゲン）の低下のみならず、副腎グルココルチコイドの低下などでも起こります。また、ホルモン異常を伴わない、従来は精神神経科領域の疾患として扱われていた男性更年期障害もあります。治療としてホルモン補充療法や精神神経科関連の薬物療法などを行います。

原因によりますが、更年期障害だから何か特別な病気にかかりやすいということはありません。ただ、加齢によって生じるアンドロゲンの低下に伴い、男性更年期障害様症状や、骨粗鬆症や貧血などのアンドロゲン減退症状を呈する病態は、特にLate on set hypogonadism (LOH) 症候群と定義されています。疾患概念として男性更年期障害と重複する部分がありますが、アンドロゲン（日本では遊離型テストステロン）の低下を伴っていることが必須で、症状は必ず

しも男性更年期障害と一致しないため、このように別に考えられています。近年、アンドロゲンには、動脈硬化や肥満、糖尿病などの生活習慣病の予防効果がある可能性が報告されています。つまり、LOH症候群の患者は、逆に生活習慣病から心筋梗塞等の心血管系疾患にかかりやすい可能性があります。治療は、アンドロゲン補充療法や勃起改善薬などの症状別の治療、また精神神経科関連の薬物療法などを行います。

Q

子供のシラミが気になります。毎日頭を洗っていても、一年に2、3回、学校からつけて帰ってきます。ケアの仕方など教えてください。

人に寄生するシラミには、アタマジラミ、ケジラミ、トコジラミと3種類あります。学童に集団発生するのはアタマジラミです。虫体が確認できれば診断は容易ですが、卵はフケと区別がつきにくいときもありますので、不安な時は皮膚科を受診して下さい。

液状タイプとありますが、卵に対する浸透性が高いこともあって、液状タイプ（商品名スミスリンシャンプー）がよく使われているようです。使いは、洗髪時、頭部全体にシャンプーをつけて5分ほどおき（頭にタオルを巻くなどして薬液が目、耳、鼻などに入らないように注意してください）、水またはぬるま湯で薬液を洗い流します。これを3

日に一度ずつ、3〜4回行います。薬液は虫には効きますが、卵には効きが悪いので、ふ化した幼虫を順番に退治していきます。幼虫は7日から16日で成虫になりますが、幼虫の間は卵を産みませんから、この方法で退治できるわけです。ただ、最近このスミスリンが効かないシラミが出てきていると報告されています。外国ではスミスリンの効かない

シラミの方が多く所もあります。スミスリンによる治療を1〜2回やっても成虫が死んでいないようなときは、物理的に虫と卵を目で確認しながら一つひとつ除去していく必要があります。根気よく取ってあげてください。卵を取るための目の細かい梳き櫛はインターネットでも購入できるようです。



兵庫県医師会からの お知らせ

分科医会や郡市区医師会主催の行事、
県民の皆様に参加していただく事業などをご案内します。

●変更される場合もありますので、
必ず主催者にご確認のうえ、ご参加ください。

分科医会からのお知らせ

■兵庫県眼科医会

目の健康講座とソプラノ、
フルーツとハーブのひとつき
平成23年3月13日(日) 12:30
場所●神戸新聞松方ホール(入場無料)
内容●第1部 講演会
「糖尿病で失明しないために」
兵庫医科大学 池田誠宏教授
「緑内障で失明しないために」
神戸大学 根木 昭教授
第2部 コンサート
入場申込み・問い合わせ
☎078-222-1010
(兵庫県眼科医会)

郡市区医師会からのお知らせ

■灘区医師会

区民健康講座
平成22年11月26日(金)
14:00~15:00
場所●灘区医師会館
内容●講演「見た目のアンチエイジング。
さあ若々しく年をとりましょう！」
健康相談(無料)
問い合わせ
☎078-861-5532
(灘区医師会)

■宝塚市医師会

第4回宝塚医療健康福祉フォーラム
平成23年2月19日(土) 14:00~16:00
場所●宝塚ホテル新館6F「宝寿の間」
内容●基調講演:「ほっとけ心のアップレ介護」
講師: 講談師 田辺鶴英氏
問い合わせ

☎0797-86-1114(宝塚市医師会事務局)

■川西市医師会

第20回かわにし市ヘルストーク
平成22年12月4日(土) 14:00~16:00
場所●みつなかホール
内容●講演:「今注目の肺の生活習慣病
COPD」
講師: 大阪市立大学大学院
医学研究科呼吸器病態
制御内科学 平田一人教授
問い合わせ☎06-6444-6688

(かわにし市ヘルストーク事務局)

■加古川市加古郡医師会

第7回市民健康フォーラム
平成22年12月4日(土) 14:00~16:00
場所●加古川総合保健センター3F大会議室
内容●テーマ「自分の体は自分で守ろう！」
~身近な感染症について~
講演:「性感染症~特にクラミジア感
染症・HPV感染症について」
講師: 親愛レディースクリニック
北口光江先生

市民公開講座 前立腺がんの 診断・治療について

日時 平成23年1月8日(土)
14:00~16:00
会場 兵庫県医師会館2階大会議室
定員 300名(入場無料)
司会
神戸大学大学院医学研究科
腎泌尿器科学
藤澤正人教授
講演①
「前立腺がんの診断・治療につ
いて」
神戸大学大学院医学研究科
腎泌尿器科学/三宅秀明准教授
講演②
「前立腺がんに対するロボット
手術について」
神戸大学大学院医学研究科
腎泌尿器科学
田中一志特命准教授

ご参加は事前予約制になっております
ので、ご希望の方は
☎078-382-6155
までお問い合わせ下さい。

■緊急 兵庫県民フォーラム

「金持ち歓迎の医療って何?」

—医療ツーリズムの本質を問う—

定員
400名
入場無料

海外の富裕層を呼び込むことで日本経済が潤うという「医療ツーリズム」。果たしてわれわれ国民にとって本当に良いことばかりなののでしょうか?

プログラム

■基調講演

座長 西田 芳矢(兵庫県医師会 副会長)

I 「医療ツーリズムのワケ」

兵庫県医師会 会長 川島 龍一

II 「いのちの値段」

コラムニスト 勝谷 誠彦

■シンポジウム

「誰のためにもならない

医療ツーリズム?」

—県民の医療は後まわし—

座長 川島 龍一(兵庫県医師会 会長)

■シンポジスト

手代木 功(堀野製薬株式会社 代表取締役社長)

辻 泰弘(参議院議員・厚生労働委員会委員)

太田 稔明(医監・兵庫県健康局長)

コメンテーター

勝谷 誠彦(コラムニスト)



■お申し込み方法

1. ファックス応募

「緊急県民フォーラム参加希望」と明記の上、
必要事項(参加者全員の①住所②氏名③年
齢④性別⑤電話番号をご記入の上
fax 078・231・8111 まで

2. 官製はがき応募

ファックス応募と同じように「参加希望」
と必要事項をご記入の上
〒651-8555
神戸市中央区磯上通6-1-11
兵庫県医師会「緊急県民フォーラム」係ま
でお申込みの上、当日ご来場下さい。
[締め切り] 平成23年1月8日(土) 定
員になり次第、締め切らせていただきます。

日時●平成23年1月16日(日)
13:00~16:00(開場 12:30)
会場●兵庫県医師会館2階大会議室



【お問い合わせ先】

〒651-8555 神戸市中央区磯上通6-1-11
兵庫県医師会「県民フォーラム」係
tel 078・231・4114

主催(社)兵庫県医師会
共催(社)神戸市医師会 兵庫県医師連盟
後援(社)日本医師会(社)兵庫県歯科医師会
(社)兵庫県薬剤師会(社)兵庫県看護協会

元気のチャージに出かけませんか①
パルシェ香りの館・香りの湯

**ハーブの香りに癒され
 露天風呂でくつろぐ**

精神を安定させるカモミールやストレス解消にいいラベンダーなど、ハーブにさまざまな効用があることはご存じでしょう。淡路島一宮にあるパルシェ香りの館は、そんな香りをテーマにした複合施設。園内では約100種のハーブが栽培され、美しい色彩と香りにあふれています。ここでは花を觀賞するだけでなく、香水やハーブ石けんの手づくり体験、花の摘み取り体験など、香りと存分にふれあうことができるのが魅力。ハーブを使った料理が味わえるレストランもあります。一方、パルシェ香りの湯は天然温泉で、季節のハーブを使った露天風呂があり、素敵な香りが心と体を癒してくれます。瀬戸内海に沈む夕日を眺めながらの入浴も感動的です。忙しい日々の中で、ちょっと時間を見つけて、優しいハーブの香りいっぱいの丘へ出かけてみませんか。



パルシェ香りの館と庭園



約50種のフクシアが一年中咲いているフクシアとハーブの大温室



ラベンダー畑(6月)

パルシェ香りの館
 (加工体験・レストラン)
 TEL0799-85-1162

パルシェ香りの湯
 (温泉・宿泊・和食処)
 TEL0799-85-1126

<http://www.parchez.or.jp>
 〒656-1501 淡路市尾崎 3025-1



カモミール畑(5月)

展望露天風呂



<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/200909/3.html>

パルスプラザ
Pulse
 p l a z a

パルスプラザは
 リフレッシュと交流の広場です。
 皆様の健康づくりと話題づくりに
 お役立てください。

用語解説 ■ ごそんじですか？

乳がんと子宮頸がん検診の
「無料クーポン券」

無料クーポン券といっても旅行や買い物ではありません。乳がん検診・子宮頸がん検診が無料で受けられるクーポン券です。現在、日本人の死因のトップはがんですが、女性特有の乳がんや子宮頸がんは早期発見・早期治療が有効ながんです。早期発見のためには定期的ながん検診が欠かせませんが、受診率は20%程度と低いのが現状。そこで、受診率の向上を目的に、全国の市区町村で一定の年齢に達した女性を対象に、このクーポン券が配付されています。今年度の対象者は下記の方々です。無料クーポン券が届いたらぜひ検診を受けましょう。また、これを機に定期的に検診を受けるようにしましょう。詳しくはお住まいの市区町村にお問い合わせください。

QUIZ & PRESENT

まちがいさがし

AとBの2枚の絵には違いが4つあります。1から9のピースの中で違うピースの番号を4つ教えてください。正解者の中から抽選で下記の賞品をプレゼントします。



A



B

1	2	3
4	5	6
7	8	9

応募方法

ハガキにクイズの答え(番号4つ)、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、ご希望賞品の番号ひとつをお書きください。

【宛先】

〒651-8555神戸市中央区磯上通6丁目1-11
兵庫県医師会「ハルス・プレゼント」係
本誌の感想、また取り上げてほしい内容もお書き添え下さい。

【締め切り】

第1回●2011年1月31日消印有効
第2回●2011年3月31日消印有効
第3回●2011年5月31日消印有効
当選者の発表は賞品の発送(締め切りの翌月中旬予定)をもって代えさせていただきます。

※ご記入いただいた個人情報厳重に管理いたします。

おすすめ▶BOOK



『病気になりやすい「性格」』

5万人調査からの報告

■辻 一郎 朝日新書 740円+税

「人間の運命は、その人柄がつくる」とギリシャの哲人が言ったように、ストレスの受け止め方ひとつとっても人それぞれ。性格が生活習慣に関係するなら、肥満や心筋梗塞や認知症にも関係するはず。例えば、心筋梗塞になる人はせっかちな人が多い。だから性格を変えよう、というのではなく、5万人の大規模調査から見てきた性格と病気との関係から、いま一度健康について考えさせるユニークな1冊です。



『孤高のメス 外科医当麻鉄彦』

第1巻～第6巻

■大鐘稔彦 幻冬舎文庫 各571円+税

兵庫県医師会会員である大鐘稔彦氏による話題のベストセラーです。地方の病院でも高度な外科手術が受けられるようにと、とある地方病院に進んで赴任してきた当麻鉄彦は武者修行で最新の技術を身につけ、目の前の患者を助けるためだけに全身全霊を捧げる理想の医師。そして臨んだ脳死肝移植でしたが……。医療現場の問題を現職の医師が描く社会派小説で、医療小説の最高傑作と称され映画化もされています。

読者のおたより

- 乳がん検診の必要性をあらためて考えさせられました。【43歳・主婦ほか多数】
- 若いからといって安心できないなと思ったのできちんと検診したいなと思いました。リスクが高い人のデータなど参考にになりました。
- 【22歳・女性会社員ほか多数】
- ヒブワクチンの特集はわかりやすくてよかったです。ぜひ日本でも定期接種に移行してほしいです。
- 【62歳・男性会社員ほか多数】
- 座骨神経痛で20年間悩んでいます。何か良い方法はありませんか。
- 【53歳・女性無職】
- 水虫の記事を読んで目からウロコ。【26歳・男性ほか多数】
- 水虫の白癬菌は、足だけでなく頭や顔にも菌は付くんですね。【39歳・男性】
- 脳卒中を見分けるキーワード、とても参考になりました。【29歳・女性ほか多数】
- テレビや携帯のゲームが目におよぼす影響や病気を教えてください。【43歳・女性】

1 ソイジョイ

8本セット2ボール
毎回3名様
まるごと大豆とフルーツの自然なおいしさ。大豆タンパク、イソフラボン、食物繊維たっぷりのフルーツ大豆バーを8本セットで。
●提供/大家製菓



2 オムロン

活動量計(HJA-300)
毎回2名様(色はおまかせ下さい)
ジョギングをより楽しく。ジョギング時の時間・距離・消費カロリー・平均時速のほか、1日の総歩数・脂肪燃焼量と、トレーニング成果がわかるのでモチベーションアップに。
●提供/オムロンヘルスケア



3 ガム詰め合わせ

毎回2名様
歯周病菌の殺菌だけでなく、歯周病菌が出す毒素も除去する先進機能を持つ「ガムデンタルペースト」および「ガムデンタルリンス」と、「ガムデンタルブラシ」のセットです。
●提供/サンスター



4 海の深層水

硬度1000
500ml×24本入り
毎回5名様
多種類のミネラルを含む、室戸海洋深層水を100%使用した健康生活飲料。健康維持に欠かせないミネラルや、水分の補給としてお役立てください。
●提供/赤穂化成



5 「超音波式

ペットボトル加湿器」
KX-50UP
毎回2名様
卓上で、旅行に、持ち運べるコンパクトでキューブなデザイン。超音波振動で破砕した水をファンで吹き出す方式。熱くならず、音も静かで癒し効果満点。市販のペットボトルを利用。



6 「骨盤座ぶとん」

毎回2名様
悪い姿勢は疲れるだけでなく、体のバランスも崩しがちです。仕事・食事・読書と椅子の上で過ごすだけで、後に沈みがちな骨盤を立て、正しい姿勢を自然にキープ。



7 「のじぎく文庫」

1年分4冊 毎回2名様
「神戸 客船ものがたり」「武庫川紀行」の2冊と「生野銀山と「銀の馬車道」」「神戸・阪神間の古代史」の2冊は平成23年3月にお送りします。
●提供/神戸新聞総合出版センター



自然の甘さがやさしい 野菜入りマフィン

繊維質たっぷりのさつまいもとカロテンたっぷりのニンジンを使いました。自然のやさしい甘みがほんのりと香るヘルシーなおやつです。作り方も、混ぜて焼くだけだから簡単。さつまいもの代わりにカボチャでもいいですね。ぜひお試しください。



ポイント1
さつまいもとニンジン、さいの目切りにして、あらかじめゆでておきます。



ポイント2
材料はすべて混ぜるだけだから、カンタン！



ポイント3
ケースの底まで均一にタネが入るよう、トントンとテーブルに打ちつけながら流し込むといいですよ。



【材料 4個分】
小麦粉(薄力粉) 150g
ベーキングパウダー…5g
(あらかじめ小麦粉に加えておく)
卵…50g(約1個)
牛乳…100ml
バター…15g
ハチミツ…15g
さつまいも…50g
ニンジン…50g
パセリのみじん切り…少々
バニラエッセンス…少々

【作り方】
①さつまいもとニンジンは7mm程度のサイコロ上に切りそれぞれ茹でて、冷ましておきます。
②ボウルにバターを入れてやわらかくし、ハチミツ、溶き卵を入れてよく混ぜます。さらに牛乳を入れてよく混ぜます。
③②にキングパウダーを加えた小麦粉をふるいながら入れ混ぜ、さらに、さつまいも、ニンジン、パセリを加えて混ぜます。バニラエッセンスを適量ふります。
④ケースに③を入れて170度のオーブンで12～15分焼きます。



足立敦子さん

管理研究家・フードコーディネーター。毎日放送「水野真紀の魔法のレストラン」、ABCラジオ「ドッキリ!ハッキリ!三代澤康司です」ほかテレビ・ラジオで幅広く活躍。芦屋女子短期大学非常勤講師。

編集後記

川島執行部発足後2回目のパルス(通巻16号)をお届けします。今回から表紙イラストが娘賢智子さんになりました。以前にもましてほのぼのとした温かみを感じていただければ幸いです。また長らく冒頭を飾ってこまれた対談にわかり簡潔な川島龍一会長からのメッセージを県民の皆さまにお伝えすることにしました。川島会長が常に口にする「阪神・淡路大震災を経験した兵庫県では県民と医師会とが同じ目線で考え課題に取り組む」姿勢をさらに明確にしてゆきたいと思ひます。まだまだ「インフルエンザ大流行への備え」は重要と思われ特集では今期のワクチン接種に関する情報をお伝えします。

民主党政権は景気回復のため新成長戦略として様々な提案をした結果、昨今医療ツーリズムなど医療自体で収益を上げることが是とされるような風潮が生まれています。しかし医療・法の整備はあくまでも経済成長の下支えであることを忘れてはなりません(K・S)。



平成22年12月発行 通巻16号

発行 社団法人兵庫県医師会
〒651-8555 神戸市中央区磯上通 6丁目1番11号
☎078-231-4114 <http://www.hyogo.med.or.jp>
編集・制作 神戸新聞総合出版センター
協力 さくら企画
デザイン bee flight